



管の獅子舞

9/14
[日曜日]
小雨決行

[日曜日]
小雨決行

菅の獅子舞は五穀豊穡、疫病退散を願って古くから伝えられてきたもので、八百年以上前の鎌倉時代に領主稲毛二郎重成が薬師堂を建立したときに始まったともいわれています。

天狗を先導役に、雄獅子、雌獅子、白獅子が笛と唄に合わせて胸に付けた太鼓を打ちながら舞う一人立三頭形式の獅子舞で、ダイナミックで躍動感に溢れる踊りが特色です。

平成十三年に県の無形民俗文化財に指定されました。

川崎市多摩区
菅北浦 4-16-2

水と緑と学びのまち・多摩区

